

気になる数字 Data Box

町長コラム



寄居町長 峯岸克明

年間 64,473人

昨年の4月29日、寄居駅南口にYoteco、YORIBAがオープンして以来1年がたちました。皆様のご協力およびご尽力により、スタートの1年としては予想を上回る出だしとなりました。

具体的には、令和5年度、Yotecoの年間来場者数は6万4473人。イベント開催は44件で76日間。

昭和の時代のにぎわいと違いは、すが、官民一体の着実な取り組みの結果が、一歩一歩出ております。悲観論から新しいものは生まれません。ぜひ皆様の前向きな挑戦をお待ちしております。

また、実際の来場者ではありませんが、観光アプリ「風雲Yoteco GO!」謎解き寄居町「鉢形城攻防戦」をリリースした際のダウンロード数は、カテゴリー別ランキングで全国第2位を記録。3月下旬のイベントでは、中学生バンドによる能登半島地震復興応援チャリティーライブ「コスプレイベント「仮染街」Yoteco GO!」の謎解きをそれぞれ楽しむ人たちが、寄居駅から雀宮公園や玉淀河原、氏那桜から鉢形城跡まで春本番のにぎわいとなりました。

イベント開催日の来場者数平均は約500人と年間来場者数平均約200人の250パーセント増となっております。

中心市街地活性化の指標となる通行量についても、コロナ前の平成30年と令和5年との比較で、平日では5186人と5570人、休日では4755人と8810人と、どちらも増加。また、市街地内の転入転出状況では、平成30年、令和元年は6人減、34人減でしたが、令和2年から令和5年では、21人増、54人増、13人増、34人増と4年連続で転入増に転じています。

5月は「孤独・孤立対策強化月間」です！

～もう、ひとりで悩まない、みんなで支えあう社会～

国では、孤独・孤立についての理解、意識や対策の機運を社会全体で高めていくために、5月を「孤独・孤立対策強化月間」として、情報提供や啓発活動などを集中的に取り組みます。

国が令和4年に実施した「人々のつながりに関する基礎調査」によると、孤独であると感じることが「ある」と答えた方が4割にのぼるという結果が出ています。これは多くの人が孤独に悩んだことがあり、決して他人事ではないことを表しています。

誰にも頼れず、ひとりで悩みごとをかかえていませんか。あなたのための相談場所があります。

あなたはひとりじゃない(支援窓口案内サイト)では、いくつかの質問に答えていただくことで、約150の支援制度や窓口の中から、あなたの悩みに合った支援をチャットボットで探すことができます。ぜひご利用ください。



あなたはひとりじゃない(支援窓口案内サイト)

「孤独・孤立対策強化月間」の集い
かかえこまずに相談してみませんか～ひとりにしない輪～

寄居町、教育委員会、社会福祉協議会、熊谷保健所、子育て世代包括支援センター、若者サポートステーション、地域包括支援センターなど、孤独やひきこもりに関する相談先が集まり、子どもから高齢の方まで「孤独・孤立に至っても、支援を求める声を上げやすい・声を受け止める・声をかけやすい社会」を目指した集いを実施します。身近な相談先を知る機会として、お気軽にご参加ください。

- ▶日時 / 5月24日(金)午後1時30分～3時30分
- ▶場所 / 保健福祉総合センター(ユウネス)
- ▶対象 / 町内在住・在勤の方
- ▶定員 / 40人(申込順)
- ▶申し込み / 事前に健康づくり課へ。

健康づくり課 ☎ 581・2121内線211・217

お知らせします！ 令和5年度 主要河川実態調査結果

町では、身近な河川の水質状況を知っていただくとともに、今後の生活排水処理対策事業に反映させることを目的に、主要河川の実態調査を行っています。この調査は、寄居町内の27河川30地点を毎年1回、10地点ずつ調査するもので、令和5年度は西部地区、桜沢地区、用土地区を調査しました。河川を汚さないために、食べ残しや油汚れ、毛髪などはそのまま排水溝に流さずに取り除き、可燃ごみとして処分するなど、生活排水の水質改善へのご協力をお願いします。

生活環境エコタウン課 ☎ 581・2121内線223・224

実態調査結果(採取日:令和6年1月24日)

河川名	採水場所	BOD濃度(mg/L)		令和5年度の河川の水質状態
		令和5年度	令和2年度	
井戸沢川	荒川合流前	13.7	5.9	極めてきたない
釜伏川	高柿新橋付近	1.8	0.5未満	きれい
逆川	荒川合流前	1.0	0.5未満	きれい
大正寺川	荒川合流前	12.2	6.8	極めてきたない
少林寺川	荒川合流前	17.4	4.1	極めてきたない
天沼川	荒川合流前	1.1	0.5未満	きれい
天沼川	天沼北団地跡地付近	3.7	3.2	ややきたない
蛇越川	荒川合流前	0.9	0.5未満	きれい
西藤治川	深谷市流入前	12.6	16.4	極めてきたない
藤治川	深谷市流入前	2.3	1.1	きれい

※BOD：水質の汚濁状況を示す代表的な指数です。BODは水中の有機物が微生物によって分解されるときに消費される酸素の量を示し、数値が大きくなるほど汚濁していることを表します。
※BOD濃度が2.5未満で「きれい」、2.5～5.0で「ややきたない」、5.1～10.0で「きたない」、10.1以上で「極めてきたない」水質状態となります。

浄化槽の維持管理をお忘れなく

浄化槽の適正な維持管理を行わないと、浄化槽がもつ本来の機能が発揮できず、生活排水が処理されないまま放流され、河川の水質悪化につながります。

浄化槽の点検や調整等を行う「保守点検」、浄化槽内に生じた汚泥などの引抜きや調整、機器類の洗浄を行う「清掃」、および浄化槽の機能診断を行う「法定検査」の3つの維持管理を行っていただきますようお願いいたします。

また、水質悪化を防ぐためにも、単独処理浄化槽、くみ取り便槽を使用しているご家庭は、公共下水道、農業集落排水への接続や、合併処理浄化槽への切り替えをお願いします。

5月～8月は 農薬危害防止運動期間です！

県では、農薬を使用する機会が増える5月～8月の4カ月間、農薬の使用に伴う事故・被害を防止するため「農薬危害防止運動」を実施しています。農薬は適正に使用し、事故を防止しましょう。

- ▶状況に応じた適切な防除を
病害虫による被害の早期発見に努め、発生状況に応じた適切な防除を行いましょう。
- ▶農薬を使用しない方法を
害虫を捕殺する、被害を受けた枝や葉を切り取る、害虫が寄りつかないように網をかけるなど、農薬を使わなくてもできる防除を優先して行いましょう。
- ▶やむを得ず農薬を使用するときは
農薬のラベルや袋に表示されている使用基準や使用上の注意事項を必ず確認してから使いましょう。誤飲等の事故を防止するため、小分けは絶対に行わず、鍵をかけて安全に保管しましょう。
- ▶農薬散布は最大限の配慮と細心の注意を
農薬の散布区域は最小限の範囲にとどめましょう。また、無風や風が弱いとき、早朝に行うなど、天候や時間帯を選んで行いましょう。

農産物安全課 ☎ 048・830・4053
県病害虫防除所 ☎ 048・539・0661
熊谷保健所 ☎ 523・2811

お知らせします！ 空間放射線量測定結果

町では、町内の地表面における平均的な空間放射線量の残留状況を把握するため、寄居町内7地区の測定を行いましたのでお知らせします。各地区の測定結果から、町の平均的な放射線量は0.055μSv/h(マイクロシーベルト毎時)となりました(測定日：令和6年3月8日)。この数値は、国が示す土壌等の除染等の措置を必要とする目安である0.23μSv/hを下回っています。

なお、測定は、空間の放射線(γ線)の強さを計測できる校正済みのNaIシンチレーション式サーベイメータ(TCS-172B)を用いて、測定地点ごとに地上1メートルの高さで行いました。各地区の放射線量については、町公式ホームページをご覧ください。

※シーベルト(Sv)：放射線が人体に与える影響を表す単位

町では予約制で放射線量測定器の貸し出しを行っています。身近な生活空間での放射線量を計測したい方は、生活環境エコタウン課へお問い合わせください。



生活環境エコタウン課 ☎ 581・2121内線223・224